

11月1日(月)~7日(日)は文化財保護強調週間

「地域の宝」を みんなで守ろう

文化財は、私たちの祖先の生活の中で生まれ、育まれてきた貴重な財産で、昔と今をつなぐ大切な役割を担う「地域の宝」です。私たちが生活している地面の下にも、何千年も前の生活や文化について教えてくれる貴重な文化財「遺跡」が眠っています。現代に生きる私たちに生きるためのヒントを与えてくれる文化財を、みんなで守っていきましょう。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547

文化財保存の現状

市内には、多くの有形・無形文化財や、民俗芸能が伝わっています。地域住民が大切に保存・継承してきましたが、現在では、少子高齢化や価値観の多様化など、文化財を守る環境が変化してきています。そのため、荒廃したり、破壊されたりしている文化財もあります。

文化財保護の取り組み

市では、国や県、市指定の文化財を中心に、地域住民と連携して保護に取り組んでいます。また、市内各地にある未指定の史跡なども、管理している個人や団体に対して必要に応じて補助を行っています。

文化財を守る活動

「地域の宝」を守る喜び



中金田愛好会の皆さん

金田町にある国指定史跡「大島畠田遺跡歴史公園」で毎週、ごみ拾いなどを行っています。また、全国的にも貴重とされている歴史遺産が私たちの町にあることに誇りを持ち、巡回パトロールにも取り組んでいます。

これからも「地域の宝」として大切に守り続け、訪れた人たちに気持ち良く見学してもらいたいです。

市民の協力で守られる文化財

市内には、地下に穴を掘って造る「地下式横穴墓」という古墳が多く存在します。同墓は、市民からの連絡で存在が確認されることも多く、その保護につながっています。中でも、本年に調査を行った加治屋地下式横穴墓は、「地面に穴が開いた」との市民からの連絡をきっかけに、1500年前の古墳を発見し、発掘調査を開始しました。調査の結果、遺体を安置した部屋から鉄製品が出



土するなど、横市地区で初めての地下式横穴墓が発見されました。

遺跡 ― 1足元に眠る文化財 ―

市内には、千カ所以上の遺跡が確認されています。これらは「埋蔵文化財」と呼ばれる国民共有の財産です。しかし、地下にあるため、知らないうちに工事などで影響を与えてしまっている場合があります。遺跡を守ることも、私たちの大事な歴史を守ることに繋がります。

その工事、ちょっと待って!

開発や工事、家屋の建築などを計画したときは、遺跡を守るために次の手続きが必要で



発掘・確認調査の様子

- ① 遺跡の範囲の照会
 - ② 試掘・確認調査
 - ③ 埋蔵文化財の保護
- 詳しくは、文化財課まで問い合わせください。